

# 運営推進会議録

記録者(職種) 澤田直子 ほっとりあ管理者

開催日 平成 28年 9月 16日 開催場所 ほっとりあ小会議室 開催時間 14:30~15:30 開催回数 1 回

会議出席者	所属(職種)	氏名	所属(職種)	氏名	所属(職種)	氏名
	保険者	秋本有子	地域代表	安 保 進	利用者家族代表	佐々木田鶴子
	利用者代表	木村ちや	社協 会長	工藤 保	班長	日景 勉
	管理者	澤田直子	デスタッフ	高橋美紀子		
検討内容など	<p>1.活動状況報告</p> <p>①デイサービスほっとりあの説明</p> <p>* 事業計画に沿って概要の説明。理念は、「元気の源ほっとりあ、楽しく過ごして心も体もリフレッシュ」で、この理念の元、利用者もスタッフも生きがいを持てるように努めている。</p> <p>* 一日の流れの中で、ほっとりあの特徴として、七滝保育所の子供達との触れ合いが火曜日から金曜日まで毎朝行われている。</p> <p>感動して朝から涙する場面も見られることもある。</p> <p>* 9月現在の登録者数29名(男5、女24)一日平均10人位。一般浴槽と小型介護浴槽があり、車椅子の方もおり、ほぼ毎日稼働している。</p> <p>* 自宅での生活が継続できるように年間行事計画をもとに、身体的にも意欲的にも向上につながるよう努めている。</p> <p>その中でも、ほっとりあで行われる漬物コンクールに向けて、出展を目標に日々制作(ちぎり絵、小物入れ)に励んでいる方もいた。</p> <p>七滝まつりっこには、残念ながら帰宅時間となり、参加できずにいる。</p> <p>* 会議などに関しては、毎月スタッフ会議、2ヶ月に1回事故防止委員会、感染予防委員会を3施設合同で検証し合い共有を図っている。</p> <p>* 避難訓練は年2回実施で、そのうちの1回は支所、公民館、七滝保育所合同で行われている。</p> <p>ほっとりあは、災害時の避難場所のもなっていることから、地域の方と連携し合うことができたらいいと思っている。</p>					

	<p>②今後の取り組みについて(評価及び助言、要望)</p> <p>家族～「行きたくない」と言っているけれども迎えのスタッフが上手に声をかけてくれるので行く事ができている。家では食べない魚も、デイではいつも全部食べているのでありがたい。</p> <p>デイ～急な状態変化があった時にどう対応して良いのか、ご家族は戸惑い不安になっているのを強く感じている。</p> <p>保険者～困った時、気軽に相談できる治自体の窓口になればいい。包括との繋がりにもなる。かだる等でPRしても良いのでは？</p> <p>デイ～自宅での生活が少しでも不安なく継続できるように、私たちの知っている限りの知識を伝えられる機会があればいい。</p> <p>保険者～状態が急に重くなっても、車椅子の人でもお風呂に入る事ができるので、可能な限り馴染の方と過ごせるのでは？</p> <p>デイ～トイレでの立位が困難になり、おむつ交換が容易でなくなると、ベットがないのでほっとりあ継続利用が難しくなる。</p> <p>現在はリクライニングタイプの車椅子3台を静養時に活用しているが、今の所、利用者からの不満などは聞かれていない。</p> <p>社協会長～顔見知りの利用者がいれば、「あの人がいるから行ってみるか」と、すんなり利用した場合もあった。</p> <p>七滝小学校の利活用の話しがでた時、利用されているみなさんより、「ここがいい」と反対された。子供達と触れ合いができるのもそうだが、地域の人と交流できる場所になっている。</p> <p>利用者～利用して11年。お風呂は手すりがあって安心して入れる。昼食もおいしく、骨のない魚で食べやすい。</p> <p>デイ～自宅では骨がある魚は一般的だと思うが、機能の低下には繋がらないか？</p> <p>利用者～骨のない魚でとてもいいです。ここに来れば、外出の機会もあったり、保育園児の子供たちから元気をもらっている。</p> <p>デイ～玄関ホールで体操時やレク行っている。地域の方と触れ合える良い機会でもあるが、地域の方にはどのように映っているのか？</p> <p>地域～良いのでは。自分の父親がゆーとりあを利用していたが、今回の説明を聞いて知ったことが多い。これからは、地域の行事に参加できそうなものがあった時は声をかけたい。災害時は、ほっとりあに利用者があるということ、気に留めておく。</p>
結論	<p>地域の方にほっとりあのデイサービス事業について知っていただく機会になった。これを機に、もっと地域とつながりを持てるような機会をつくっていききたい。状態が重くなっても、可能な限り馴染の場所で、なじみの方がいるほっとりあで、不安なく在宅生活を継続するにはどうしたらよいか、また、具体的に検討していきたい。</p>
残された課題	<p>次回は、上記について具体的に何かできることはないか話し合いたい。 (次回開催時期)平成29年3月予定</p>